

日本中が熱狂した激闘から1年。

JBA  
JAPAN BASKETBALL ASSOCIATION



AKATSUKI  
FIVE

# 世界の頂へ。

#75 東藤なな子

#8 高田真希

#99 オコエ桃仁花

#32 宮崎早織

#88 赤穂ひまわり



バスケットボール女子日本代表国際強化試合

## 三井不動産カップ2022

6.18 SAT  
TIP OFF 17:00 (予定)

6.19 SUN  
TIP OFF 15:00 (予定)

AKATSUKI FIVE女子日本代表 VS 女子トルコ代表  
千葉ポートアリーナ (千葉県千葉市)

三井不動産カップ2022公式サイト



●主催:公益財団法人日本バスケットボール協会 ●主管:公益財団法人日本バスケットボール協会 ●協力:一般社団法人千葉県バスケットボール協会 ●後援:千葉市

小2から  
バスケット  
やってました。  
三井不動産

ポジションはガード。

この仕事を  
していなかったら、  
まだどこかで  
バスケットをしていたかも。

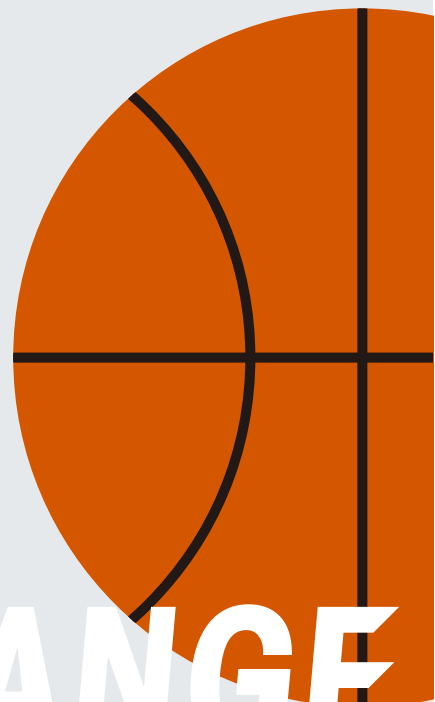
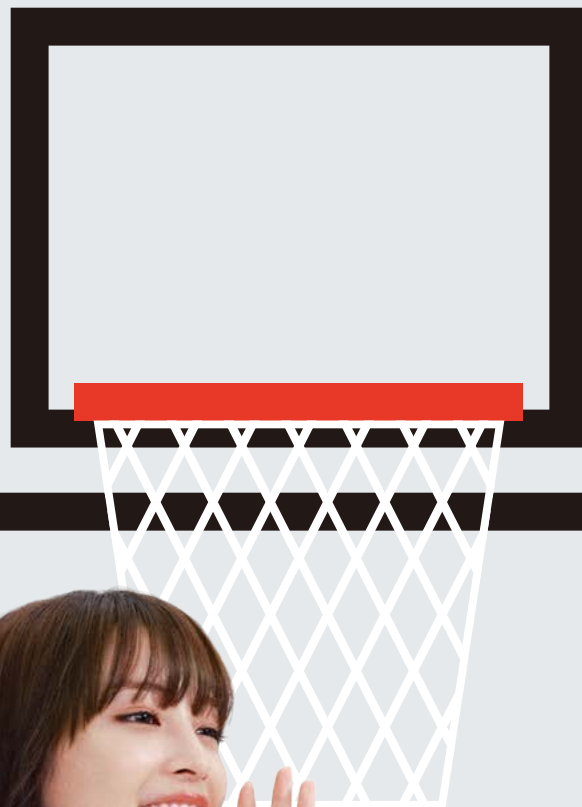
バスケットに  
教えてもらったことは  
いっぱい。  
全力で応援  
したいと思います。



TEAM JAPANゴールド街づくりパートナー



三井不動産  
MITSUI FUDOSAN



≡ BE THE CHANGE



公益財団法人 日本バスケットボール協会 会長  
President, Japan Basketball Association

## 三屋 裕子 Yuko Mitsuya

このたび、女子トルコ代表チームを千葉県千葉市にお迎えし、「三井不動産カップ2022(千葉大会)バスケットボール女子日本代表国際強化試合」を開催できますことを、大変うれしく思います。また、新型コロナウイルス感染症も随分と落ち着いてきたとはいえ、まだまだ難しい状況が続くなか来日いただきました女子トルコ代表チームの皆様にも、心から感謝いたします。

今大会は、9月のワールドカップに向けて強化活動を続ける女子日本代表チームにとって、貴重な国際試合の機会です。安心安全な大会とするべく最善を尽くしますので、ファンの皆様におかれましては、会場で、あるいはインターネット配信を通じ、ぜひ試合をお楽しみいただき、女子日本代表チームへのご声援をよろしくお願いいたします。

結びに、特別協賛をいただきます三井不動産株式会社様をはじめとする協賛各社様、また本大会の開催にあたりご尽力いただきます皆様方にお礼を申し上げますとともに、今大会の成功を祈念いたします。ごあいさつといたします。

~~~~~

We are very pleased to organize "International Games for Japan women basketball national team Mitsui Fudosan Cup 2022 (Chiba)" and welcome Türkiye women National Team to Chiba. We would also like to express our sincere gratitude to all the members of the Türkiye women national team for traveling to Japan in the midst of difficult situation, even though COVID-19 has shown signs of slowing down. These games would be a valuable opportunity to play international games for Japan women national team that are continuing to prepare towards the World Cup in September. We will do our best to organize the event safe and secure so that fans could enjoy the games at the venue or through internet and look forward to see your supports to our national team.

As conclusion, I would like to send my sincere appreciation to Mitsui Fudosan Co., Ltd. for the special sponsorship and all other sponsors and stakeholders that has made an effort to organize this event and wishing the successful organization of the games.



トルコバスケットボール連盟 会長  
President, the Turkish Basketball Federation

## ヒド・ターコルー Hidayet Turkoglu

日本のファンおよび友人へ

世界的な感染拡大により、私たちは困難な時代を経験してきました。スポーツの絆は常に私たちに希望と明るい未来を信じさせてきました。それは私たちに強く立つことへの野心と熱意を高める力を与えてくれました。今、日本の友人と私たちは、尊敬とフェアプレーという意味において、お互いにスポーツへの情熱を示す機会を得ました。

私たちトルコは、来るFIBAバスケットボールワールドカップ2023を共催する日本を心から祝福したいと思います。私たちの女子代表チームは、千葉での親善試合に参加できることを光栄に思います。日本女子代表チームとの試合を我々は高く評価しております。

間違いなく、日本のバスケットボールファンの前で試合することは私たちにとって非常に楽しみです。近年の日本のバスケットボールの進化は世界中から評価されており、日本のバスケットボール文化の向上を注視しています。

日本バスケットボール協会のご招待に感謝いたします。日本では、温かい歓迎とおもてなしが待っていると確信しております。

~~~~~

Dear fans and friends in Japan,

We have gone through challenging times because of the global outbreak. The bond of sport has always made us believe in hope and a bright future. It gave us the power to rise ambition and enthusiasm for standing strong. Now, our Japanese friends and we have a chance to show the sport passion for each other in the sense of respect and fair play.

We in Türkiye sincerely want to congratulate the nation of Japan for co-hosting the upcoming FIBA World Cup 2023. Our National Women Team is honored to participate in the friendly games in Chiba. We have a high opinion of those games with the Japan National Women Team.

Without doubt, it is highly exciting to perform in front of Japanese basketball fans for us. The evolution of Japanese basketball in recent years is getting appreciation from whole world and we are closely observing the improvement of Japanese basketball culture.

We would like to thank Japan Basketball Association for the kind invitation. It is certain that a warm welcome and hospitality will wait for us in Japan.



三井不動産株式会社 代表取締役社長  
President and Chief Executive Officer, Mitsui Fudosan Co., Ltd.

## 菰田 正信 Masanobu Komoda

「三井不動産カップ 2022 バスケットボール女子日本代表国際強化試合」の開催に際し、心よりお祝いを申し上げます。

弊社は日本各地で人々の暮らしを豊かにする街づくりに取り組んでおりますが、新型コロナウイルス感染症でライフスタイルが一変したなか、リアル空間の価値が再認識されていると考えています。そのような背景をうけ、弊社ではさらに、スポーツの力を活用した街づくりを推進していく所存でございます。

リアルな空間での感動体験の代表的なものがスポーツであります。こういった思いを世界に挑むAKATSUKI FIVE女子日本代表の姿に重ね合わせ、2016年よりオフィシャルパートナーとして応援しています。

東京オリンピックでは銀メダルという目覚ましい活躍をされたバスケットボール女子日本代表ですが、本大会において両国の選手が日ごろの練習の成果や鍛えぬかれた精神力、卓越したスキルを存分に発揮され、力のこもった熱戦が繰り広げられることを期待しています。

~~~~~

I would like to extend my heartfelt congratulations on the holding of the Mitsui Fudosan Cup 2022 Japan Women's National Basketball Team International Warm-up Games.

Mitsui Fudosan is working to create neighborhoods that enrich the lives of people across Japan. I believe the value of real-world experiences has gained renewed recognition amid the transformation of lifestyles spurred by the COVID-19 pandemic. This has inspired us to redouble our efforts in harnessing the power of sports in urban development.

Sports epitomize inspirational experiences in real spaces. Mitsui Fudosan has supported the Japan women's basketball team, AKATSUKI FIVE, as an official partner since 2016, as they espouse this belief in taking on the global stage.

The Japan women's basketball team shined bright at the Tokyo Olympics, winning a silver medal, and I look forward to seeing the players from both countries unleash the results of their daily practice, disciplined mental toughness, and outstanding skills in a fierce battle.



# AKATSUKI FIVE



# AKATSUKI FIVE

©JBA

日本生命はバスケットボール日本代表の更なる飛躍を応援しています。

Play, Support.

さあ、支えることを始めよう。



NISSAY

日本生命





新風を吹かせるニューリーダー

恩塚 亨

Toru ONZUKA

女子日本代表ヘッドコーチ

1979年6月5日生。大分県出身/筑波大卒業→早稲田大大学院修了  
大学卒業後の2002年から、渋谷教育学園幕張中学校・高校の教員として女子バスケットボール部を指導。2006年に東京医療保健大の女子バスケットボール部を創設し、2017年～2020年には全日本大学選手権4連覇を達成するなど、同大学をトップクラスへと押し上げた。その間、女子日本代表のアナリスト、2015年のユニバーシアード女子日本代表アシスタントコーチ、2017年からは女子日本代表アシスタントコーチを歴任し、2021年9月ヘッドコーチに就任した。

ヘッドコーチ就任後、初めての世界大会となるFIBA女子バスケットボールワールドカップ2022に挑む女子日本代表を恩塚HCがどうリードするのか注目される

## トルコとの攻防を経験にさらなる成長を！

昨年8月、東京2020オリンピックで女子日本代表を銀メダル獲得に導いたトム・ホーバス氏（現男子日本代表ヘッドコーチ）の片腕となり、アシスタントコーチとして支えた恩塚亨氏が2021年9月にヘッドコーチに就任し、新生女子日本代表を率いて2024年パリオリンピック出場を目指して走り始めた。HC就任直後のFIBA女子アジアカップ2021で5連覇、2022年2月のFIBA女子バスケットボールワールドカップ2022予選を突破し、9月に開催されるFIBA女子バスケットボールワールドカップ2022を迎える。そこで、三井不動産カップ2022のトルコ戦を直前に控えた恩塚HCの声を届けたい。

### “カウンターバスケットボール”を遂行

恩塚亨ヘッドコーチ（以下恩塚HC）が提唱している“カウンターバスケットボール”についてお話をください。

**恩塚HC**—— 簡単に言うと、いろいろな局面で即応する力であったり、また、その即応をチームでシンクロして表現するというチームワークです。つまり5人があらゆる状況に即応し、効果的なプレーをするという感覚です。

選手にとってはとても頭を使うバスケットボールですが、現在、どの段階までできていますか？

**恩塚HC**—— （コンピューターに例えると）今はそのOS（プログラム／自動的に動ける戦術）をインストールし終わった段階です。今までは動いていく中でコーチからチャンスを作れと言われていたと思うのですが、私は少ない手数でチャンスがきたらそのチャンスを取り切れ、そして、取り切ったチャンスをみんなで協力して生かして次のプレーに展開していくという戦いをしようとしています。

それがようやくOSとして位置づけられて、選手たちが理解した段階です。

選手たちにとっては自分でいろいろ考えて対応するなど、頭が痛いのではないのでしょうか？

**恩塚HC**—— でも、頭が痛かったのは初めの1週間くらいじゃないですか。その後は、東藤なな選手は『すごく楽しいです。バスケットボールって、こうやってやるんですね』とか、平下愛佳選手も『むしろやりやすい』と言ってくれました。プレーの中に絶対にトリガー（きっかけになる出来事）があるので、トリガーをちゃんとつかんでプレーできるように導いてあげる、そんな考え方ですね。

FIBA女子アジアカップ2021、FIBA女子バスケットボールワールドカップ2022予選、そして、オーストラリア遠征とありましたが、チームとして成長しているところを教えてください。また、オーストラリア遠征で見た課題は何ですか？

**恩塚HC**—— まずOSをちゃんと理解してインストールし、その中でできたチャンスをつかむ機会が増えて、期待値の高いシュートを選択して攻めると

いうことを自然にできるようになってきました。それが一番大きな手応えです。その一方で、オーストラリア遠征で見えてきた課題はフィジカル面です。日本の男子大学生とゲームをして臨んだのですが、オーストラリアの選手たちはより強かったので、今後強化していく必要があります。

### 喜んでいただける試合をお見せしたい

三井不動産カップ2022ではトルコと国際強化試合を行います。何を課題として臨みますか？

**恩塚HC**—— 戦術的な強度ですね。トルコはオフェンスもディフェンスもすごく戦術的なチームです。トルコのオフェンスは数多くのプレーがあるので、そのプレーに対してアジャストしていく力。ディフェンスでは、トルコはプレッシャーをかけて相手チームの強みを消すのに長けています。そういう戦術的な攻防を経験していく中で、日本はトリガーをちゃんと見つけて、今後の強化課題にしていきたいと思います。

では最後に、三井不動産カップ2022をご覧になるファンの皆さんへメッセージをお願いします。

**恩塚HC**—— 私たちは世界一のアジリティを目指し、即応していく力を磨いていこうとしています。トルコはそれをさせないようにしてくると思います。その攻防に注目していただけたらうれしいですね。日本の足が止まるか止まらないかというところを。それから、私たちの存在理由はファンの方々に喜んでいただくことですから、そういうゲームをお見せできるように、感謝の気持ちを持って臨みたいと思っています。

私は  
スポーツが  
好きです。  
三瀬 すす

どんな世界になっても、  
スポーツは  
私たちに夢中にさせる。  
スポーツは  
私たちに勇気をくれる。  
スポーツは  
私たちに希望をくれる。  
スポーツは  
私たちの心をつなぐ。  
分かち合った感動が、  
私たちの明日を変えてゆく。

この世界に  
スポーツがあってよかった。  
私はスポーツが好きです。



TEAM JAPANゴールド街づくりパートナー  
JPCオフィシャル街づくりスポンサー

BE THE CHANGE

©JBA



## 赤穂 ひまわり

Himawari AKAHO

## オコエ 桃仁花

Monica OKOYE

### 「なりたい自分」を目指して進化中!

2018年の「FIBA女子バスケットボールワールドカップ」で初めて世界に挑んでから4年——。赤穂ひまわりとオコエ桃仁花はバスケットボール女子日本代表には欠かせない選手として、そのポジションを確立しつつある。恩塚亨ヘッドコーチ体制になってもなお、その成長の歩みを止めず、日本の柱へと進化しようとしている“同級生”が、2022年9月に開幕するFIBA女子バスケットボールワールドカップ2022の前哨戦であり、国内随一の国際大会でもある「三井不動産カップ2022」に挑む。

#### 進化する女子日本代表のバスケットボール

——恩塚亨ヘッドコーチが掲げる「原則に沿って、瞬時に対応していくバスケットボール」にはもう慣れましたか？

**赤穂** はい。慣れるまでは大変でしたが、今回は(FIBA女子アジアカップ2021とFIBA女子バスケットボールワールドカップ2022予選に続く)3回目の選出ということもあって、以前よりは理解度も高まってきていると思います。

**オコエ** 私もひまわりと同様に3回目の選出なので、恩塚ヘッドコーチがやりたいバスケットボール、目指すバスケットボールが分かってきました。

**赤穂** 理解度が高まってきたとはいえ、まだまだ

うまく表現できていないときもあります。私たちでさえそうなのだから、試合を見てくださるファンの皆さんは東京2020オリンピックのイメージが強い分、すぐには見慣れないかもしれません。

**オコエ** そうだね。トム(ホーパス前ヘッドコーチ。現・男子日本代表ヘッドコーチ)さんのときはオフェンスの中心が3ポイントシュートでした。今は3ポイントシュートだけでなく、ドライブやカッティングがすごく増えたので、そこがオリンピックのときとは違います。またオリンピックで女子アメリカ代表と対戦したとき、私たちはスイッチングディフェンスをまったく攻められませんでした。今後は他の国々もスイッチングディフェンスをやってくると思うので、そこへの対応ができるバスケットボールをやろうとしています。

#### 収穫と課題を得られた5月のオーストラリア遠征

——5月下旬に行われたオーストラリア遠征でも、対戦した女子オーストラリア代表がそのようなディフェンスを敷いていました。

**赤穂** スwitchングディフェンスに対する練習はかなり重ねてきました。映像で試合を見てくださった方々にはうまくいっていないように見えたかもしれませんが、でもデータを見るとスイッチングディフェンスに対する数値は改善されています。少しずつですが練習したことの成果は出てきていると感じています。

——そのオーストラリア遠征でのご自身のパフォーマンスはどう振り返りますか？

**赤穂** 私は1試合目でファウルトラブルになってしまったんです。これまでファウルトラブルに陥ったことがほとんどなかったので、すごく戸惑いました。改めてファウルはしないに越したことはないなと痛感したほどです。チームとしても2試合目は逆サイドの動きが少なく、そこを修正点に挙げられました。でも3試合目に逆サイドでの動きを修正したことで、私の得意としているカッティングも生か





## 赤穂 ひまわり

1998年8月28日生/石川県出身/184cm/シューティングガード、スモールフォワード/デンソー アイリス/昭和学院高時代は1年次から主力となってチームを牽引し、インターハイで準優勝へと導くポテンシャルの高さを見せた。また、年代別の日本代表としても数々の国際大会に出場。2018年に日本代表入りしてから著しい成長を遂げ、東京2020オリンピックでは持ち前の走力と鋭いドライブで得点を量産し、日本の銀メダル獲得に貢献。その後のFIBA女子アジアカップ2021ではMVPにも選出されている。

せたことは個人的にも収穫です。

**オコエ** 私は1試合目が無得点で、2試合目が20得点でした。試合の中でアジャストしてチームに貢献することができなかったのは課題です。一方で、誰かがドライブしたときにディフェンスの対応を見てフラッシュし、私の強みである3ポイントシュートにつなげられたことは収穫です。

## それぞれが思い描く 「なりたい自分」に向かって

——恩塚ヘッドコーチが掲げているもののなかに「なりたい自分」という言葉が出てきます。「なりたい自分」には近づいてきていますか？

**赤穂** 私は、そのチームにとって絶対に必要とされる選手になりたいと考えています。この選手がいたら大丈夫だと思ってもらえるような、安心感のある選手です。プレー的には、どんなプレーでもトップレベルでできるようになりたいと思っています。今はそれに比べると全然足りないことだらけですが、それでも前向きに「なりたい自分」になるため、日々を過ごしています。

**オコエ** オリンピックのときの私の役割は3ポイントシュートだけでした。でも今はドライブや、チームメイトのチャンスを作ることもやりたいと思っています。オリンピックのときよりも自分のできる仕事の幅が広がったように思いますが、まだまだ世界のレベルは高いと思うので、もっともっと高い経験を積み重ねていきたいですね。

——女子日本代表のなかでも中堅になってきました。意識の変化はありますか？

**赤穂** メンバー表の真ん中あたりに自分の名前が出ていることがすごく新鮮で、「もうそういう立場

なんだな」と自覚するようになりました。実際に年下の選手たちも増えてきているので、これまで先輩たちの背中を見て学んだことを、これからは私が下の子たちに見せていけるようにしなければいけないとは思っています。

**オコエ** 本当にそうだと思います。これまで私とひまわりは一番年下の立場で経験を積ませてもらってきました。今の若い子たちの気持ちがとても分かるからこそ、若い子たちに声を掛けて、コミュニケーションが取りやすいような環境を作っていきたいと考えています。

## 支え合ってきた同級生 だからこそ掛け合い

——お二人は同級生です。お互いの成長をどのように見えていますか？

**オコエ** ひまわりとはずっと一緒に日本代表としてプレーしてきて、トムさんの厳しい合宿を2人で「頑張ろう」と支え合ってきました。恩塚さんがヘッドコーチになってからも休みなく戦ってきた唯一の同級生ですし、私にとっては一番の心の支えです。

**赤穂** ありがとうございます(笑)。

**オコエ** 本当にひまわりがいなかったら、私のメンタルはどうになってしまくんじゃないかと思うほどでした(笑)。でもすべての大会にひまわりがいてくれたおかげで、私は成長できました。そうそう、今回ひまわりは副キャプテンにも任命されているんですよ。

**赤穂** それは言わなくていいよ(笑)。

**オコエ** いや、ひまわりの成長していく姿を目の当たりにできることで、私ももっと頑張らなければいけないと思えるんです。

**赤穂** 確かにトムさんの頃は一緒に厳しい指導を受けた仲なので、支え合ってきたという思いは私の中にも強くあります。実際に代表活動中はずっと一緒にいたこともありますし、モニカがいるといないとでは自分の話す会話の量が大きく変わるくらい(笑)。私こそモニカにすごく助けてもらいました。その上で、モニカが成長したなと思うのはメンタル面です。以前は厳しく指摘されるとすぐに落ち込んでいたんですけど、最近は厳しく指摘される場面でも切り替えが早くなってきました。いい意味で余裕ができてきたのだと思います。

——支え合ってきた2人だからこそ知っている、でもファンがあまり知らない、お互いの素顔を教えてください。

**オコエ** ひまわりはクールというか、あまりしゃべらないイメージだと思うんですけど、自分といるときは全然違います。めちゃくちゃしゃべるし、アニメのこともなんか教えてください。あ、そうだ。今回の合宿に洗濯ネットを6個も持ってきたことも言っておきます(笑)。

**赤穂** それは言わないでよ(笑)。モニカは、これが意外かどうかは分からないんですけど、赤福がすごく好きなんですよ。

**オコエ** アハハハ。

**赤穂** 赤福がすごく好きなので、私が名古屋から東京での合宿に行くときは、よく「赤福、いる？」って聞くんです。たいてい「いる」って言うってくれるので、買っていいと思います。

**オコエ** いつもありがとう。

——ちなみに、なんで洗濯ネットを6個も？

**赤穂** 洗濯ネットって、つい忘れがちなんです。たいてい3個くらい持っていくんですけど、今回はカバンに入れたことを忘れて、もう1回3個を入れていたんです。合宿に来て、カバンを開いてみたら、めちゃめちゃあったという……。

**オコエ** でもそれを(梅沢カディシャ) 樹奈に貸していました(笑)。

**赤穂** はい、持ってきて損はないんです(笑)。

## 世界一のアジリティで 女子トルコ代表に挑む

——最後に今回の「三井不動産カップ2022」の女子日本代表の見所を教えてください。

**赤穂** チームとしては世界一のアジリティを目指しているので、ディフェンスから速攻を出すことはもちろんですが、以前のような誰か一人が、その選手の決まった役割だけをやるのではなく、どこからでもみんなが攻め続けられることを目標にしています。誰でも、どこからでも、得点が取れる新しい女子日本代表を見てほしいと思います。

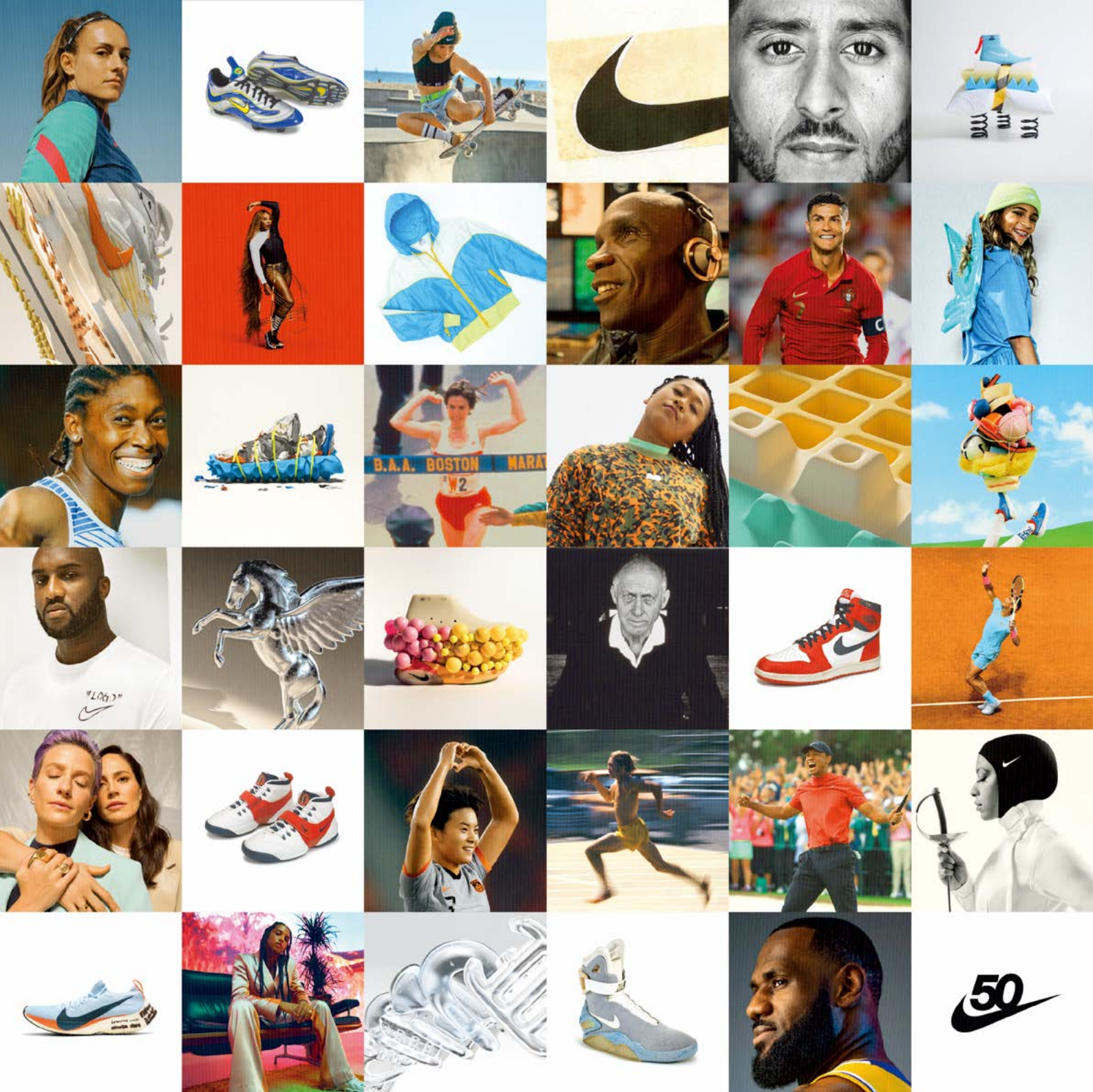
**オコエ** オリンピックのときと同じように、チームワークの良さは日本の一番の持ち味です。それはヘッドコーチが替わっても変わらないので、試合に出ている5人はもちろんのこと、ベンチメンバーを含めた全員で戦っている女子日本代表を見てほしいですね。



## オコエ 桃仁花

1999年2月7日生/東京都出身/182cm/パワーフォワード/富士通レッドウェーブ/明星学園高時代は2年次のインターハイ3位が最高成績だったが、天性のフィジカルの強さを武器に2016年のU17日本代表に選出され、2018年には赤穂ひまわりと共に初の日本代表入り。今ではチームに欠かせない存在となっている。オコエの魅力は何と言っても体を張ったパワフルなプレー。東京2020オリンピックでは、コンタクトに負けないディフェンスや相手にダメージを与える3ポイントシュートはインパクト抜群だった。





進むだけ、  
終わることなく。

50



# 進化を続ける女子日本代表の戦いを見逃すな!

三井不動産カップはこれまでの成果と課題を確認する大会

6月18日と19日の両日、千葉ポートアリーナ(千葉県千葉市)で「三井不動産カップ2022」が開催される。2016年から始まったこの大会は、バスケットボール女子日本代表はもちろんのこと、日本のバスケットボールファンにとっても世界レベルのバスケットボールを体感する貴重な国際ゲームの一つである。

いまだ鮮明に記憶される東京2020オリンピックでの銀メダル獲得。チームはその後、恩塚亨ヘッドコーチ(以下HC)体制となったが、昨秋の「FIBA女子アジアカップ2021」では大会5連覇を達成。今年2月に行われた「FIBA女子バスケットボールワールドカップ2022予選」でも1勝1敗で本大会出場を決めている。今大会は、9月22日からオーストラリア・シドニーで開幕する「FIBA女子バスケットボールワールドカップ2022」に向けた強化合宿の成果を確認する場でもある。

## FIBA WORLD RANKING 2022年2月15日現在

| 順位 | 国名      | ゾーン順位 | ポイント  |
|----|---------|-------|-------|
| 1  | アメリカ    | 1     | 823.9 |
| 2  | スペイン    | 1     | 685.7 |
| 3  | オーストラリア | 1     | 678.0 |
| 4  | カナダ     | 2     | 661.6 |
| 5  | ベルギー    | 2     | 651.2 |
| 6  | フランス    | 3     | 637.7 |
| 7  | 中国      | 2     | 631.8 |
| 8  | 日本      | 3     | 606.1 |
| 9  | トルコ     | 4     | 591.4 |
| 10 | セルビア    | 5     | 589.5 |
| 11 | ベラルーシ   | 6     | 493.7 |
| 12 | ロシア     | 7     | 476.6 |
| 13 | 韓国      | 4     | 431.3 |
| 14 | ナイジェリア  | 1     | 421.4 |
| 15 | イタリア    | 8     | 397.5 |
| 16 | ブラジル    | 3     | 395.1 |
| 17 | プエルトリコ  | 4     | 379.8 |
| 18 | ギリシャ    | 9     | 361.7 |
| 19 | スウェーデン  | 10    | 350.5 |
| 20 | モンテネグロ  | 11    | 319.9 |

※ゾーン: アメリカ ヨーロッパ アジア・オセアニア アフリカ



三井不動産カップ2021を経て、女子日本代表は東京2020オリンピックで銀メダル獲得を果たした

## カウンターバスケットボールで勝負

恩塚HCが掲げるのは「Counter Basketball (カウンターバスケットボール)」と呼ばれる、どんな状況にも、どんな相手の戦術にも即応し、カウンターを入れるバスケットボール。そのために原則——目的を達成するための最適解——をチームで共有し、常にポジティブなマインドセットでそれを遂行しようとしている。今大会はアジアカップおよびワールドカップ予選のメンバーを軸に、ドイツのプロリーグで優勝を経験し、ファイナルMVPも獲得した安間志織(UMANA REYER VENEZIA)や、平下愛佳(トヨタ自動車 アンテロープス)、吉田舞衣(シャンソン化粧品 シャンソンVマジック)といった伸び盛りの若手も加わっている。これまでよりもさらにダイナミックで、シームレスなカウンターバスケットボールを展開してくれるだろう。

5月下旬にはオーストラリア遠征を行い、女子オーストラリア代表と3試合を戦っている。結果は2勝1敗。ディフェンスリバウンドなど幾つかの課題も残ったが、一方で相手のターンオーバーを誘

う連動したチームディフェンスと、そこから生み出されるトランジションオフェンスが女子日本代表の武器であることを再確認できた。

## 勢いを取り戻してきたトルコといかに戦うのか...

対戦する女子トルコ代表は、FIBA(国際バスケットボール連盟)が発表している世界ランキングで9位の強豪国(2022年2月15日現在。日本は同8位)。2014年に行われた世界選手権(現ワールドカップ)では4位に入賞し(日本は14位)、2018年のワールドカップでも10位につけている(日本は9位)。その後、ヘッドコーチが代わり、選手も世代交代したため、世界レベルの大会からは遠ざかっていたが、現在行われている2023年のユーロバスケットに向けた予選では開幕から2連勝と盛り返してきている。

勢いを取り戻してきた女子トルコ代表に対して、これまでの収穫と課題をいかに整理して、ファンの皆さんに勝利をお届けするか。進化し続ける女子日本代表が「三井不動産カップ2022」で踏み出す「次の一歩」を見逃さないようにしたい。

## SCHEDULE FIBA女子バスケットボールワールドカップ2022 2022.9.22~10.1 @オーストラリア・シドニー

### 予選ラウンド

| グループA        | グループB   |
|--------------|---------|
| ベルギー         | フランス    |
| 中国           | セルビア    |
| ボスニア・ヘルツェゴビナ | 日本      |
| プエルトリコ       | マリ      |
| 韓国           | カナダ     |
| アメリカ         | オーストラリア |

### 日本戦スケジュール

| 予選ラウンド(グループB)      |               |
|--------------------|---------------|
| 9月22日              | 日本 vs マリ      |
| 9月23日              | セルビア vs 日本    |
| 9月25日              | 日本 vs カナダ     |
| 9月26日              | フランス vs 日本    |
| 9月27日              | オーストラリア vs 日本 |
| 決勝ラウンド 9月29日~10月1日 |               |





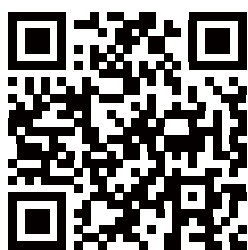


FIBA  
WOMEN'S BASKETBALL  
**WORLD CUP**  
AUSTRALIA 2022



モルテン公式ショップ販売中！

詳しくは↓





# Akatsuki Five 女子日本代表 頑張ります！

安間 志織



久しぶりに日本でプレーできることを楽しみにしています。日本の勝利に貢献するために私らしいプレーをします。ディフェンスから速い展開に持っていくバスケに注目です。

高田 真希



相手の大きいセンターへのディフェンスをチェックしてください。日本のプレーで皆さんを魅了できるように頑張ります!!

朝比奈 あずさ



チームに少しでも貢献できるように頑張ります。

吉田 舞衣



このメンバーの中に自分がいて、大会に参加させていただけることにとても嬉しく思っています! 私ができることを出し切れるように頑張ります!!

本橋 菜子



日本の皆さんの前でプレーできる貴重な機会をいただきました。今の日本のバスケを皆さんに見ていただけるように全力で頑張ります!

野口 さくら



日本での初の代表戦なのでとても緊張しますが、このユニフォームを着て試合ができることに感謝して、楽しんでplayしたいです。エネルギーのあるディフェンスを見てください。

鷹のはし 公歌



日本で行われる初代表戦なので緊張しますが、シュートを積極的に狙ってチームに貢献できるよう頑張ります!

江村 優有



自分の持ち味を出し切り役割を果たして、チームに貢献できるように頑張ります! ドライブやアウトサイドシュートに注目してください。

梅沢 カディシャ 樹奈



自分にとっては久しぶりに代表でやらせていただく強化試合なのでとても楽しみです! リバウンドをどんどん獲っていくので身体を張ったプレーを見てください。

平下 愛佳



得意なプレーを活かしてチームに勢いをつけられるよう一杯頑張ります! 3Pシュート、ランプレーに注目してください。

宮崎 早織



自分らしく楽しんで頑張りたいと思います。エネルギーあふれるプレーをご覧ください!

宮澤 夕貴



日本のファンの方々の前でプレーできることを楽しみながら、トルコという素晴らしいチームを相手に、チームとして、また一歩成長できるように、目の前を全力で頑張ります。

東藤 なな子



トルコの高いアジャスト能力に対して、試合中に臨機応変に対応できる力をつけたいと思っています。私のディフェンスに注目です!

赤穂 ひまわり



皆さんの前でプレーできることが楽しみです! コート全体を駆け回る機動力を見てください。

水コエ 桃に花



FIBA女子バスケットボールワールドカップ2022前に日本のファンの皆様の前でプレーできる貴重な機会なので、頑張ります。得意なプレーは3Pシュート、ドライブです!

バスケットをより楽しむなら、  
バスケットのルールも  
しっかり理解したい!

【2022 バスケットボール競技規則】



バスケットボールの競技規則や  
プレーコーリング・ガイドラインは、  
こちらからご覧ください!



# みえるを 広げる。 みらいを 照らす。

まったく同じ一日はない。だから、今日も新しいニュースを届ける。

まったく同じ人はいない。だから、さまざまな声を発信する。

朝日新聞デジタルは、世の中の出来事を伝えるだけではない。

「多様性」、その生き方や考え方の“違い”を大切にして、多くの人へ伝える。

知ることが認め合うきっかけになる、と信じているから。

知ることにより良い未来を描いてほしい、と願うから。

世の中に溢れる誰かの言葉も、情報の真偽も、

さまざまな視点で見て、聴いて、考えて、もがいて、確かなカタチで届けたい。

きょうも、あしたも、伝えたいニュースがある。

今を生きるあなたに役立つ情報を、あなたらしく暮らすために。

朝日新聞デジタル

朝日新聞  
DIGITAL

みえるを広げる 🔍





# JAPAN

女子日本代表 (AKATSUKI FIVE)

(2022年2月15日現在)

FIBAランキング

8位

PG  
5



安間 志織 (Shiori YASUMA)

生年月日: 1994年7月22日  
身長: 161cm  
所属: UMANA REYER VENEZIA



PF  
8



高田 真希 (Maki TAKADA)

生年月日: 1989年8月23日  
身長: 185cm  
所属: デンソー アイリス



PF/C  
12



朝比奈 あずさ (Azusa ASAHINA)

生年月日: 2003年10月20日  
身長: 184cm  
所属: 筑波大学1年

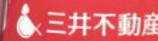


SG  
14



吉田 舞衣 (Mai YOSHIDA)

生年月日: 1998年4月13日  
身長: 175cm  
所属: シャンソン化粧品 シャンソンVマジック



PG  
15



本橋 菜子 (Nako MOTOHASHI)

生年月日: 1993年10月10日  
身長: 164cm  
所属: 東京羽田ヴィッキーズ



PF  
18



野口 さくら (Sakura NOGUCHI)

生年月日: 2001年2月24日  
身長: 181cm  
所属: シャンソン化粧品 シャンソンVマジック



SG  
20



鷹のはし 公歌 (Kimika TAKANOHASHI)

生年月日: 1995年7月10日  
身長: 168cm  
所属: 東京羽田ヴィッキーズ



PG  
22



江村 優有 (Yua EMURA)

生年月日: 2002年12月4日  
身長: 160cm  
所属: 早稲田大学2年



C  
24



梅沢 カディシャ樹奈 (Kadysha Juna UMEZAWA)

生年月日: 1998年7月26日  
身長: 190cm  
所属: トヨタ自動車 アンテロープス



SG  
31



平下 愛佳 (Aika HIRASHITA)

生年月日: 2002年1月14日  
身長: 177cm  
所属: トヨタ自動車 アンテロープス



PG  
32



宮崎 早織 (Saori MIYAZAKI)

生年月日: 1995年8月27日  
身長: 167cm  
所属: ENEOSサンフラワーズ



SF/PF  
52



宮澤 夕貴 (Yuki MIYAZAWA)

生年月日: 1993年6月2日  
身長: 183cm  
所属: 富士通 レッドウェーブ



SG/SF  
75



東藤 なな子 (Nanako TODO)

生年月日: 2000年11月29日  
身長: 175cm  
所属: トヨタ紡織 サンシャインラビッツ

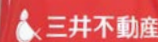


SG/SF  
88



赤穂 ひまわり (Himawari AKAHO)

生年月日: 1998年8月28日  
身長: 184cm  
所属: デンソー アイリス



PF  
99



オコエ 桃仁花 (Monica OKOYE)

生年月日: 1999年2月7日  
身長: 182cm  
所属: 富士通 レッドウェーブ



## STAFF



HEAD COACH

恩塚 亨 (Toru ONZUKA)

公益財団法人日本バスケットボール協会

チームリーダー

小栗 弘 (Hiroshi OGURI)

三菱電機 コアラーズ

アシスタントコーチ

上野 経雄 (Tsuneo UENO)

公益財団法人日本バスケットボール協会

アシスタントコーチ

鈴木 良和 (Yoshikazu SUZUKI)

株式会社ERUTLUC

スポーツパフォーマンスコーチ

松野 慶之 (Yoshiyuki MATSUNO)

公益財団法人日本バスケットボール協会

アスレティックトレーナー

岩松 真理恵 (Marie IWAMATSU)

公益財団法人日本バスケットボール協会

アスレティックトレーナー

吉田 まどか (Madoka YOSHIDA)

おれんじ鍼灸院

マネージャー

小松 佳緒里 (Kaori KOMATSU)

ENEOSサンフラワーズ

通訳・サポートスタッフ

佐々木 真理絵 (Marie SASAKI)

公益財団法人日本バスケットボール協会

テクニカルスタッフ

梅津 ひなの (Hinano UMETSU)

公益財団法人日本バスケットボール協会





ニチバンはJBA / バスケットボール日本代表のオフィシャルサプライヤーです



©JBA



# TÜRKİYE

女子トルコ代表

(2022年2月15日現在)

FIBAランキング

9位



UZUN SEVGİ

生年月日: 1997年11月25日  
身長: 175cm



ATAŞ SİNEM

生年月日: 1995年1月1日  
身長: 185cm



AKALAN FERİDE ŞEVAL

生年月日: 2001年10月14日  
身長: 185cm



YILDIZHAN MELTEM

生年月日: 1999年8月5日  
身長: 188cm



ÖZEN DUYGU

生年月日: 2001年3月20日  
身長: 168cm



CORA AYŞE

生年月日: 1993年3月3日  
身長: 175cm



ONAR ŞERİFE ALPERİ

生年月日: 1996年1月2日  
身長: 170cm



GÜL ZEYNEP ŞEVAL

生年月日: 2001年1月1日  
身長: 193cm



ŞENYÜREK TİLBE

生年月日: 1995年4月26日  
身長: 189cm



AYDIN MERVE

生年月日: 1994年3月10日  
身長: 174cm



GÜÇLÜ İNCİ

生年月日: 1999年2月26日  
身長: 205cm



GÜNER İLAYDA

生年月日: 1999年11月5日  
身長: 192cm

## STAFF



HEAD COACH

YILDIZOGLU CEYHAN

HEAD OF DELEGATION  
HORASAN YASEMİN

TEAM MANAGER  
DEMİREL ORHAN

1st ASSISTANT COACH  
ORAK OSMAN OLCAY

2nd ASSISTANT COACH  
OKERMAN ERMAN

3rd ASSISTANT COACH  
YILMAZ NEVRİYE

STRENGTH COACH  
ÜNER MURAT

DOCTOR  
BAYRAM BERHAN





# オフィシャルグッズ発売中

INTERNATIONAL BASKETBALL GAMES 2022

# OFFICIAL GOODS

会場オフィシャルストアまたはAKATSUKIオンラインショップにて販売中



Tシャツ[ロゴ]

カラー:レッド サイズ:M・L・XL

¥2,800(税込)



Tシャツ[ロゴ]

カラー:ホワイト サイズ:M・L・XL

¥2,800(税込)



Tシャツ[アカツキ]

カラー:レッド サイズ:M・L・XL

¥2,800(税込)



Tシャツ[アカツキ]

カラー:ホワイト サイズ:M・L・XL

¥2,800(税込)



Tシャツ[カレッジ]

カラー:レッド サイズ:M・L・XL

¥2,800(税込)



Tシャツ[カレッジ]

カラー:ホワイト サイズ:M・L・XL

¥2,800(税込)



ハイブリッドフェイスタオル[ロゴ]

サイズ:330×800mm

¥1,500(税込)



ハイブリッドフェイスタオル[筆文字]

サイズ:330×800mm

¥1,500(税込)



ハイブリッドハンドタオル[ロゴ]

サイズ:200×200mm

¥1,000(税込)



ハイブリッドハンドタオル[筆文字]

サイズ:200×200mm

¥1,000(税込)



トートバッグ[ロゴ]

カラー:ナチュラル サイズ:SM

¥1,500(税込)



トートバッグ[カレッジ]

カラー:ナチュラル サイズ:M

¥2,000(税込)



トートバッグ[アカツキ]

カラー:ナチュラル サイズ:L

¥2,500(税込)



シークレット缶バッジ[全23選手 2デザイン]

サイズ:Φ57mm/スタンドタイプ

¥500(税込)



シークレットアクリルキーホルダー[全23選手]

サイズ:W31mm×H60mm(突起部分を除く)

¥900(税込)

バスケットボール日本代表 公式 **FUN** サイト



**AKATSUKI FIVE**  
**plus+**

入会はこちら



**新規入会受付中!!**

**会員限定 当日新規入会** キャンペーンも実施!  
**抽選会を実施中!**

女子代表候補選手の **直筆サイン入り**  
**“Tシャツ・色紙・チェキ”**  
が抽選で当たる!

参加賞として  
オリジナル**チケットホルダー**  
もプレゼント!



**AKATSUKI FIVE plus+ は代表とあなたを「繋ぐ」ファンクラブ**  
**AKATSUKI FIVE plus+ に入会すると!**



**チケット**

AKATSUKI FIVE®の国内全試合や  
JBA主催試合®のチケットをどこよりも  
早く購入できる!

※一部対象外の試合がございます。



**イベント**

日本代表候補選手も参加するオンライ  
ンライブ配信イベント、選手のサイン入  
りアイテムが当たる抽選応募キャンペー  
ンなどファンクラブだからこそ実施でき  
る超貴重な企画も実施!



**会員限定コンテンツ**

毎月更新のAKATSUKI FIVE® 男女のカレンダー、不定期で更新される、豪華  
ゲストを迎えたオリジナルポッドキャスト番組「Wジュンのシックスマンズハーフ  
タイム」や限定コラム、また AKATSUKI FIVE® になりきり、ブロックショット  
を次々と決めゴールを守るオリジナルゲーム「Block it Out!」などここでしか  
得られない会員限定コンテンツを配信!



**メルマガ登録受付中**

AKATSUKI FIVE plus+にてメールマガジンの登録をすると、バスケットボール日本代表に関する  
「AKATSUKI FIVE plus+メールマガジン」を受信できます!是非登録してみてください。



**AKATSUKI FIVE plus+ご入会方法**

月額440円(税込)でご利用いただける公式FUNサイトです。  
URLもしくはQRコードにアクセスしてください。

※3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月払いもご利用いただけます。※携帯電話など一部端末には対応していません。  
<http://akatsukifive.jp>

アカツキファイブプラス 🔍



**AKATSUKI FIVE**  
**公式オンラインショップ**

バスケットボール日本代表の公式グッズを  
通販でご購入いただけます!

[https://akatsukifive.jp/online\\_shop/](https://akatsukifive.jp/online_shop/)





FIBA  
BASKETBALL  
WORLD CUP  
PHILIPPINES · JAPAN · INDONESIA



# WIN FOR ALL

PLAY FOR YOUR FANS  
AND FOR YOUR COUNTRY,  
WIN FOR THEM.



## FIBA BASKETBALL WORLD CUP 2023 PHILIPPINES · JAPAN · INDONESIA

### 2023.8.25-9.10

※出場予定選手



OKINAWA  
ARENA

本大会公式ファンクラブ「WIN FOR ALL TEAM」(登録無料)

「WIN FOR ALL TEAM」に登録すると、最新のニュースやチケット情報が届くだけでなく、一般発売前のチケット先行販売に参加できるなど、さまざまな特典がご利用いただけます。ご登録はこちらから▶

